

☆ 食事への感謝を忘れずに・・・ ☆

11月23日は「勤労感謝の日」です。

私たちが毎日食べている給食には、栄養士をはじめ、調理員さん、農家の人、畜産に携わる人、食材を運んでくれる運送業の人など、たくさんの人の手が関わっています。そして、私たちの元へと給食が届けられているのです。感謝の気持ちをもって給食をいただきましょう。



『いただきます』には、「私の命をつなぐために、生き物の命を『いただきます』という意味が含まれています。」



『ごちそうさまでした』は、漢字で「ご馳走様」と書き、「馳走」は「走り回る」という意味です。「この食事を作るために、食べ物を育てたり、集めたり、料理したり、あちこち走り回っていただき、ありがとうございました」という意味が含まれています。

給食では「地産地消」を推進しています！

「地産地消」という言葉を知っていますか？ 地域で生産された農林水産物（地場産物）を地域で消費する取り組みのことで、食料自給率の向上をはじめ、地域活性化や、環境保護への貢献など、さまざまな効果が期待できます。学校給食では地場産物の活用を通して、地域の食文化や産業について伝えるとともに、生産者や食べ物への感謝の気持ちを育てていきます。

地産地消のいいところ

新鮮な旬の食材が食べられる

生産者の顔が見えるので安心感がある

食べ物を大切にする心が育つ

輸送距離が短くなり、環境に優しい

地域経済の活性化につながる

いばらきけんでは、毎月第3日曜日を『茨城をたべようDay』、それから始まる1週間を『茨城をたべようWeek』としています。給食では、11月を「地産地消費強化月間」として、茨城県や常総市でとれた食材をたくさん使っています。

また、11月は給食の残量調査を行っています。特に牛乳は、寒くなると残りが多くなります。どんな食べ物も、好き嫌いしないで一口は食べてみましょう！

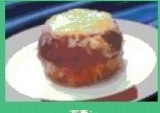


ここがすごいぞ！いばらきの農林水産物マップ

はんれい

米	麦	そば	大豆	お茶	メロン	れんこん
さつまいも	ほしほし	みずな	ちんげんさい	みつば	せり	レタス
ほくきい	ピーマン	らっかせい	なご	とうもろこし	にら	かぼちゃ
キャベツ	スイカ	にんじん	しゅんぎく	トマト	きゅうり	ほうれんそう
だいこん	エシャレット	なす	マッシュルーム	やまのいも	いちご	しいたけ
梨	くり	ぶどう	りんご	ブルーベリー	かき	肉用牛
豚	鶏	鶏	鶏	鶏	鶏	鶏
かつお	かつお	かつお	かつお	かつお	かつお	かつお
しらす	ひらめ	たこ	かつお	かつお	かつお	かつお
かひい	わかさぎ	てなげえび	かつお	かつお	かつお	かつお
ほまぐり	しじみ	ほっきがい	かつお	かつお	かつお	かつお

焼きりんご



写真：「財」すこやか農生活協会提供

くりおこわ



写真：「財」すこやか農生活協会提供

スイートポテト



写真：「財」すこやか農生活協会提供

ふた肉とピーマンの炒め物



写真：「財」すこやか農生活協会提供

ロールキャベツ



写真：「財」すこやか農生活協会提供

レンコンの肉づめ



写真：茨城県農産物加工振興協議会
産地協議会作成
「食・彩・百景」
農文化出版部より

○相談受付中…食べることに何か気になっていることがある方は、栄養教諭（小林）まで

☆TEL：24-0554☆